

2024. 2 月速報 業況DIは、コスト増による需要停滞で、悪化続く。先行きは、人手不足と物価高の長期化で慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲12.9（前月比▲1.5ポイント）。小売業は、消費者の買い控えは継続するものの、好調な百貨店がけん引し、改善。サービス業は、飲食・宿泊業を中心にインバウンド回復の恩恵を受けるも、人手不足やコスト増が下押しし、ほぼ横ばいとなりました。建設業も、公共工事が下支えするも、資材価格の高止まり等で力強さを欠いています。また、製造業は、企業のコスト負担増による設備投資の足踏みを受け、機械器具関係等の需要減で悪化し、卸売業でも、これらの需要減による取引減少で悪化しました。物価が高止まりする中、円安や人材確保に向けた賃上げ等、コスト増が重荷となっている上、深刻な人手不足や価格転嫁等の構造的な課題も山積しており、中小企業の業況は悪化が続いています。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化



住宅関係の民間工事の不振や建築資材価格の高止まりによるコスト増は継続しているものの、底堅く推移する公共工事が下支えし、ほぼ横ばい。

- ・「技術者などの専門人材の不足が続いている中で、4月から施行される働き方改革関連法にどのように対応していくかが大きな課題である。社員教育による底上げを行うとともに、生産性向上に向けたデジタル導入などを検討する」（一般工事業）
- ・「大型案件の受注ができたが、資材価格の高騰で先出しする資金が増えており、資金繰りの見直しが必要である」（大工工事業）



円安による輸入部材価格の高騰や電気代の高止まりが続く中、企業のコスト増による設備投資の足踏みで一般機械器具や精密機械器具等の受注が減少する他、建築資材関係の需要低迷が続く、悪化。

- ・「コスト増の影響で市場の動きが鈍い中、取引先が年度末の在庫調整に入り、受注数が大幅に減少している。コロナ禍からの挽回生産で生産量を増加させていたが、想定よりも売れ行きが良くなく、在庫過剰な状態である」（金属加工機械器具製造業）
- ・「売上が伸び悩む中、労務費や仕入価格が上昇しており、価格転嫁も十分に伝わりづらく、経営に重くのしかかっている」（建築用金属製造業）



輸送費や包装資材価格が高止まりする中、住宅関係の不振で引き合いが弱い建築資材関係や、企業の設備投資の停滞に伴う一般機械器具等の企業間取引の減少で、悪化。

- ・「価格転嫁は順次対応が行っているが、取引そのものが減少しており、業績は悪化している。加えて、人手不足も深刻で、事業継続に向けて社内の若返りを図りたいところだが、原資が確保できない中で賃上げや福利厚生の実施は難しいため、採用が進まない」（一般機械器具卸売業）
- ・「住宅需要の低下により、引き合いが減少している。仕入単価も高止まりをしており、利益の確保が難しい」（建築材料卸売業）



インバウンド需要の回復や暖冬による人流の増加で、売上が引き続き好調な百貨店がけん引し、改善。一方、物価の高止まりで生活必需品以外の買い控えは継続しており、専門店などでは売上が伸び悩む二極化の状態が続いている。

- ・「外国人観光客による消費は拡大しており、売上は好調が続いている。国内需要は足元では力強さを欠いているものの、来年度の賃上げの状況によって消費拡大が喚起されることで、好循環が生まれることを期待したい」（百貨店）
- ・「物価高で消費者に購買意欲が無い中、電気代等のコスト増が重荷である。今後、輸送費も上昇するため、一層苦しい状況が見込まれる」（酒類小売業）



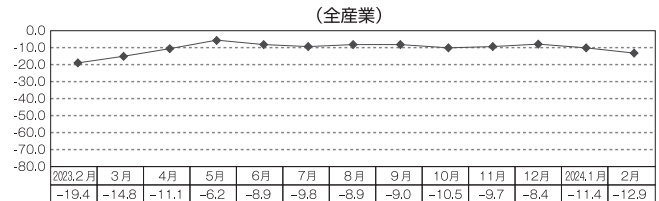
国内観光需要やインバウンド回復の恩恵を受けた飲食・宿泊業を中心に回復基調にあるものの、電気代や人件費の高騰、深刻な人手不足による需要増への対応が追い付かず、ほぼ横ばいにとどまる。

- ・「売上は順調に回復傾向にあり、年度末の歓送迎会の予約も順次入っている。一方で、電気代の高止まりは依然として重荷となっている。また、人手不足は深刻な状況が続いており、需要増に対応が追い付かない状態が続いている」（飲食店）
- ・「荷動きが悪い中、4月の働き方改革関連法が施行予定であり、物流が増加したときに対応できるか不安である」（運送業）

業況DIの推移

	2023年 9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	見通し 3~5月
全産業	▲9.0	▲10.5	▲9.7	▲8.4	▲11.4	▲12.9	▲13.6
建設業	▲16.5	▲14.3	▲11.7	▲11.0	▲12.3	▲13.0	▲13.7
製造業	▲8.5	▲9.3	▲10.2	▲8.1	▲13.4	▲17.0	▲15.8
卸売業	▲19.7	▲20.6	▲12.0	▲6.9	▲10.4	▲19.2	▲23.3
小売業	▲9.2	▲16.0	▲18.7	▲20.8	▲16.2	▲14.4	▲16.0
サービス業	0.2	0.0	0.2	2.4	▲5.2	▲4.4	▲4.8

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2024年2月13日~19日

全国326商工会議所が2,456企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりの意味する。

県内企業倒産発生状況

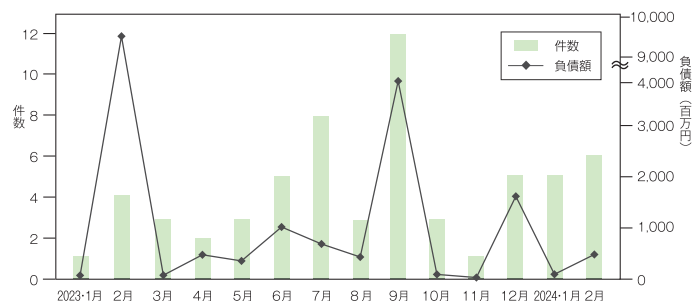
前年同月に比べ件数は増加、負債総額は大幅減少

〈令和6年2月概況と見通し〉

国内では、雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあり、緩やかに回復していますが、物価上昇、金融資本市場の変動に加え、能登半島地震の経済に与える影響に留意する必要がある状況です。また県内では、公共投資や設備投資は横ばい圏内の動きの一方、個人消費、雇用・所得環境を含めた全体的な景気は緩やかな回復が見られず。しかし物

価高や人件費などのコストアップが収益を圧迫する中、金利上昇の見かたも始まっており、当面は利上げはないとしても、長期間低金利での収益確保が常態化した企業への影響は小さくなく、今後はゼロゼロ融資の返済が本格化する中小企業が企業倒産件数を押し上げる可能性が高いものと見られます。

山形県 月別倒産件数 負債額



	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額 百万円	件数	負債金額 百万円
令和6年2月	0	0	6	1,446
前月比(%)	-	-	200.0	1,302.7
前年同月比(%)	-	-	150.0	15.1

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和6年1月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	116.2	1.4	6.1
住居	106.9	0.1	2.2
光熱・水道	109.8	0.3	▲5.0
家具・家事用品	117.7	▲0.1	7.6
被服及び履物	111.3	1.3	4.1
保健医療	103.9	▲0.2	3.7
交通・通信	97.1	0.0	2.8
教育	100.0	0.0	0.5
教養娯楽	111.4	0.6	8.3
諸雑費	103.8	▲0.1	1.6
総合	108.3	0.5	3.4

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和6年1月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	46,020	▲2.6	162	1.6
婦人・子供服・洋品	141,777	5.2	139	▲5.0
その他の衣料品	12,664	▲5.3	24	▲7.6
身の回り品	103,929	8.2	30	3.1
飲食物品	1,179,850	2.9	10,318	1.5
家具	7,285	4.3	109	▲1.2
家庭用電気機械器具	16,495	▲2.5	83	▲13.1
家庭用品	36,847	0.3	263	3.8
その他の商品	269,366	4.9	821	0.5
食堂・喫茶	12,652	4.1	31	4.2
合計	1,826,886	3.3	11,979	1.3

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和6年2月1日現在

人口 77,926人 (79,291人)

世帯数 33,644世帯 (33,637世帯) 一世帯当たり 2.32人 (2.36人)

() 内前年同月データ

資料：米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介

有効求人倍率は前年を0.26ポイント下回った

米沢市

新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和6年1月	有効	2,749	2,126	1.29	162
	新規	851	571	1.49	—
前月比 (%)	有効	100.6	100.6	94.2	103.2
	新規	85.7	85.7	55.8	—
前年同月比 (%)	有効	67.3	67.3	83.2	101.3
	新規	65.2	65.2	68.7	—

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	52	29	1.79
専門・技術	3,614	1,682	2.15
事務	2,154	4,018	0.54
販売	2,545	967	2.63
サービス	4,130	1,606	2.57
保安	514	91	5.65
農林漁業	214	274	0.78
生産工程	3,283	2,285	1.44
輸送・機械運転	1,069	530	2.02
建設・採掘	1,551	274	5.66
運搬・清掃	1,676	2,901	0.58
その他	0	1,321	—

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年の水準を下回った

令和6年2月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総 数	1	10	11	132	1,017	1,149
	新 築	1	10	11	132	1,017	1,149
	増 築	0	0	0	0	0	0
前月比 (%)	総 数	—	166.7	183.3	—	177.2	200.2
前年同月比 (%)	総 数	—	66.7	73.3	—	60.6	68.5

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

